

(案)

# 第六次国有林野施業実施計画書

(香川森林計画区)

計画期間  
自 令和3年4月1日  
至 令和8年3月31日

四国森林管理局

## 目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
	(1) 伐採造林計画簿	1
	(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	1
	(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	1
	(4) 伐採総量	2
	(5) 更新総量	3
	(6) 保育総量	4
3	林道の整備に関する事項	5
4	治山に関する事項	6
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	7
6	レクリエーションの森の名称及び区域	7
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	7
8	その他必要な事項	8
	(1) 施業指標林、試験地等	8
	(2) フィールドの提供	9
	(3) 森林共同施業団地	9
	(4) その他	10

※ 本計画書内の集計表に関して共通する注釈  
単位未満四捨五入により、計と内訳が一致しない場合がある。

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域機能類型の配置については、国有林野施業実施計画図による。
- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
  - (1) 伐採造林計画簿  
伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿に示すとおりである。

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等 (単位：ha)

施業群		林地面積	取扱いの内容	伐期齢
施業群	スギ分散伐区	13	育成単層林施業 概ね5ha以下	45年
	ヒノキ分散伐区	1,518	〃 〃	50年
	スギ長伐期	13		90年
	ヒノキ長伐期	1,286	〃 〃	100年
	複層林	1,160	育成複層林施業 概ね20ha以下	80年
	その他複層林	40	育成複層林施業、択伐	定めない
	択伐	1,942	天然林施業	定めない
施業群設定外		4		
合計		5,975		

注：施業群設定外は試験地等である。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積 (単位：ha)

施業群分類	上限伐採面積	備考
通常伐期施業	153	スギ分散伐区、ヒノキ分散伐区
長伐期施業	65	スギ長伐期、ヒノキ長伐期
複層林施業	145	複層林
天然林・その他施業	定めない	その他複層林、択伐

## (4) 伐採総量

(単位：m<sup>3</sup>、ha)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時 伐採量	計		
山地災害防止タイプ	—	1,090 (12)	1,090 (12)				
自然維持タイプ	—	—	—				
森林空間利用タイプ	—	—	—				
快適環境形成タイプ	—	—	—				
水 源 涵 養 タ イ プ	スギ分散伐区	—	—	—			
	ヒノキ分散伐区	60,268	2,603 (27)	62,871			
	ヒノキ長伐期	—	47,825 (448)	47,825			
	複層林	10,000	41,596 (339)	51,596			
	その他複層林	—	1,202 (9)	1,202			
	択伐	90	4,178 (34)	4,268			
	施業群設定外	—	—	—			
	計	70,358	97,404 (857)	167,762			
合 計	70,358	98,494 (869)	168,852	13,815	182,667	—	182,667
年 平 均	14,072	19,699 (174)	33,770	2,763	36,533	—	36,533

注：（ ）は、間伐面積である。

## (再掲) 市町村別内訳

(単位：m<sup>3</sup>)

市町村名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐採量	計		
高松市	—	11,560	11,560				
丸亀市	—	—	—				
坂出市	—	—	—				
観音寺市	39,211	1,866	41,077				
さぬき市	—	1,272	1,272				
東かがわ市	16,476	17,029	33,505				
三木町	—	8,023	8,023				
綾川町	—	9,503	9,503				
まんのう町	14,671	49,241	63,912				
計	70,358	98,494	168,852				

注：臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

## (5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	快適環境 形成タイプ°	水源涵養 タイプ°	合 計
人工 造林	単層林造成	—	—	—	—	127	127
	複層林造成	—	—	—	—	26	26
	計	—	—	—	—	153	153
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	—	26	26
	ぼう芽	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	26	26
合 計		—	—	—	—	179	179

## (6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	—	—	—	—	282	282
	つる切	—	—	—	—	2	2
	除 伐	—	—	—	—	26	26
	計	—	—	—	—	310	310

注：「0」は、単位未満の数値であることを表す。

### 3 林道の整備に関する事項

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
その他	開設	柞多尾 63	63	1,000	
		檜原	40・44	550	
		浅木原	55	600	
開設計			3箇所	2,150	
その他	改良	鷹山	34	200	
		大相	30	200	
		大相木綿織線	民有地	100	
		中尾 12	11～13	1,000	
		清水 3	3	200	
		清水	2	200	
		大坂	1	200	
		中尾	14	200	
		檜原	40・41・43	500	
		大満地	29	200	
		多治川	68	1,500	
		柞多尾	62	500	
		奈良ノ木	57	500	
		東多治川	65	200	
		柞多尾 62	62	250	
		浅木原	55	200	
		柞野	61	200	
		三頭	56・57	200	
		天久保	57	100	
滝山	54	200			
改良計			20箇所	6,850	
計			23箇所	9,000	

#### 4 治山に関する事項

位置 (林班)	区 分	工 種	計 画 量
1、3、4、5、7、10、13、14、 15、16、21、25、26、29、30、 31、32、34、39、42、43、54、 55、56、58、61、62、65、75	保安林の整備	その他 (森林整備)	100.85ha
[1]、[5]、[9~11]、[15]、 [25~27]、[30]、[31~ 32]、[42~44]、[60、61]、 [62~64]、[65]、[68]、 [69、70]、[77~81]	保全施設	溪間工	14 箇所
[12~14]、[25~27]、[57、 58]、[71~75]	保全施設	山腹工	4 箇所 (2.67ha)
合 計	保安林の整備	その他	100.85ha
	保全施設	溪間工	14 箇所
		山腹工	4 箇所
		計	17 箇所

注1：林班〔 〕の区分は、事業評価の地区単位。

注2：保全施設の計は、溪間工・山腹工で重複する箇所は1箇所として集計した。

注3：災害復旧等緊急を要する場合には、計画箇所以外においても実行可能。



5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域  
該当なし。

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定 理由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備考
風景林	やしま 屋島	41.53	25ぬ1、わ 26に9、 27い1	瀬戸内海に突き出た溶岩台地の海岸林でナラ、カシ、マツ類やヤマザクラ等が自生また、源平合戦の古戦場として有名	育成複層林施業	歩道(国、県)便所 給水施設 (高松市)		
		302.97	25~27(25ぬ1、25わ、26に9、27い1を除く)		天然生林施業			
		21.57	25イ、ロ1~ロ7、 26イ、ハ、27イ1、 イ2、ロ		雑地			
	いいのやま 飯野山	102.04	47全	別名讃岐富士と呼ばれる山容でナラ類、ヤマザクラ等広葉樹を中心とした森林。	天然生林施業	歩道、展望台、休憩所 (丸亀市)		
合計	2箇所	468.11						

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域  
該当なし。

## 8 その他必要な事項

### (1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
試験地	スギ人工林 収穫試験地	昭和40年	5.40	55ほ内	施業方法の違いによる 成長量及びその他の資 料を収集し、林分構造の 推移を解明する。
	ヒノキ人工林 収穫試験地	昭和41年	5.23		
	ヒノキ精英樹 試験地	令和2年	0.36	33へ内	
次代検 定林	スギ人工林次 代検定林	昭和48年	0.67	14る2内	林木育種事業により育 成された精英樹系統種 苗の遺伝的特性を検討 するとともに地域環境 に対する適応性を明ら かにする。
	スギ人工林次 代検定林	平成18年	0.47	58と	直通性及びヤング率が 特に優れた交配家系で、 第二世代の精英樹を選 択する。
遺伝子 保存林	アカマツ人工林	昭和43年	1.02	34わ	優良遺伝子群を保存し、 種子供給源として活用 する。
	クロマツ人工林	昭和43年	2.53	34か	
展示林	ヒノキ人工林	昭和56年	1.07	31ぬ	間伐を繰り返しながら 維持しているヒノキ人 工林を長期的に保存・展 示。
モデル 林	水土保全長期 育成モデル林	平成12年	5.86	54は2	伐採までの期間を通常 の概ね2倍を超える年 齢(約100年)とし、ヒ ノキの下に広葉樹や下 層植生を導入させる施 業(長伐期施業)を実施。

## (2) フィールドの提供

対象地（林小班）	設定の目的	備 考
36 い、ろ、は、ほ、へ	ふれあいの森 「石清尾ふれあいの森」	実施主体：「石清尾ふれあいの森フォーラム」 設定面積 31.05ha
25 い2、い3、い9、は2、は5、ほ1、ほ2、へ1、と1、と2、り3～6、り9	遊々の森 「遊々の森ドキドキわくわくコース」	実施主体：香川県高松市立屋島東小学校 設定面積 43.67ha
47 は	遊々の森 「おじよもふれあいランド」	実施主体：飯山北地区コミュニティ推進協議会 設定面積 42.77ha
42 と 8	社会貢献の森 「菅組 感謝の森」	実施主体：株式会社 菅組 協定面積 2.39ha

## (3) 森林共同施業団地

名称	対象地 (林小班)	面積 (ha)	連携した施業 の内容	備考	
勝浦・太刀野地域の森林整備推進に関する協定	民	森林農地整備センター徳島水源林整備事務所契約地	68.45	間伐 作業道開設等	
	国	下福家国有林 58 林班	89.79	間伐 作業道開設等	
東かがわ市・阿波市地域の森林整備推進に関する協定	民	森林農地整備センター徳島水源林整備事務所契約地 千足県行造林地	122.56	間伐 作業道開設等	
	国	清水・千足国有林	227.57	間伐	
まんのう町・三好市・東みよし町地域の森林整備推進に関する協定	民	森林農地整備センター徳島水源林整備事務所契約地	106.79	間伐 作業道開設等	
	国	柞多尾国有林 62、63 林班	352.70	間伐 作業道開設等	

(4) その他

森林空間利用タイプのうち、レクリエーションの森等を除く区域の施業方法

位置 (林小班)	面積 (ha)	施業方法
1は2	0.66	複層林施業
1は1	0.85	育成天然林施業
1い、ろ1、ろ2、は、に、た、18は、28ほ、51い、ろ1、ろ2、は1~3、に、ほ、へ、と、52い、ろ、は、に、ほ、へ、と、ち	213.98	天然生林施業

注：レクリエーションの森等とは、レクリエーションの森、ふれあいの森等協定の森林、施業指標林、試験地等のことである。